

記者発表資料
平成23年5月26日
宮城県環境生活部原子力安全対策室
担当：榎野，伊藤（内線2607）
宮城県土木部港湾課
担当：橋浦，福田（内線3212）

石巻港における大気・海水の放射能等測定結果について

東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質流出を受け，外国から県内の港湾への船舶の寄港についての懸念が寄せられていることから，仙台塩釜港に引き続き，下記のとおり，東北大学の協力を得て，石巻港における空間放射線線量率及び海水中の放射能を測定しました。

その結果，石巻港の海水中の放射性物質は不検出であり，安全であることが確認されました。

記

1 採取年月日

平成23年5月24日

2 測定年月日

平成23年5月24日

3 測定分析機関

(1) 空間放射線線量率測定

宮城県土木部港湾課

(2) 海水中の放射能測定

東北大学（東北大学への協力依頼）

4 測定結果

(1) 空間放射線線量率（石巻港 中島ふ頭内）

測定結果： 0.080 μ Sv（マイクロヘルツ）/h

※ この値の放射線を1年間継続して受けても，その被ばくの程度は，自然界に存在する放射性物質や宇宙からの放射線等により1年間に被ばくする量の1/3以下です。（0.080 \times 24 \times 365 \div 701 μ Sv 1人当たりの自然放射線（年間）：2,400 μ Sv）

(2) 海水（石巻港 中島ふ頭2号岸壁前）

放射性ヨウ素：不検出

放射性セシウム：不検出